

普及現地情報

発信年月日：平成 28 年(2016 年)11 月 8 日
所属名：湖東農産普及課
番号：F16011
部門分類：420 (組織経営)
発信者名：川村、數野、湯浅

集落営農法人の情報交換会が開催される

10 月 19 日、湖東地域の集落営農組織の経営力向上と連携強化を図るため、湖東地域集落営農法人による情報交換会が開催されました。

管内には約 90 の集落営農組織あり、そのうち 42 組織が法人化され、集落営農法人連絡協議会には 39 組織が加入されています。農産普及課では集落営農組織の経営発展を図るために、湖東地域農業センターや市町、JA と連携して法人化やその後の組織運営、情報交換による意識醸成などの支援を行ってきました。

今回の情報交換会では、麦+大豆に加えて水稻の協業にも取り組み、さらに園芸品目(野菜)の導入や女性による 6 次産業化(農産加工)を実践されている複合経営事例を法人自らに発表していただき、取組意欲の高揚を促しました。

また、農産普及課からは、近年遅れ穂により品質低下が課題となっていた小麦について、施肥改善(緩効性肥料の 2 回施肥体系)による収量・品質の改善効果を紹介し、資材価格がやや高くなるものの、穂のそろいが良く、品質が向上し、労力分散が図れるメリットがあることなど栽培技術面からの助言指導を行いました。

今後も、法人化された集落営農組織の経営発展を図るために、情報交換の場の設定を通じて、基幹品目の技術改善に加えて園芸品目導入や 6 次産業化の推進を図り、経営の改善につながる活動を行います。



活動状況の発表



栽培研修